



市の花
なのはな



市の木
さくら



市の鳥
ひばり

つくばみらいの

学 校 紹 介



～伊奈中学校～

第11回

本校は、つくばみらい市の中心よりやや南部に位置し、旧伊奈町の北西にあり、市街部の多い谷井田地区、農村部の多い小張地区、豊地区、三島地区より構成されています。



平成17年8月24日、つくばエクスプレスの開通に伴い、小張地区（みらい平駅付近）の開発が進んでいます。

学校沿革は、昭和26年組合立谷原中学校として発足し、昭和45年に板橋中学校と統合して伊奈中学校を創設しました。昭和60年、生徒増により伊奈東中学校を新設し、分離しました。平成18年3月27日に旧伊奈町と旧谷和原村が合併して、つくばみらい市立伊奈中学校と改称しました。

校 訓

正しく
強 く
美しく

教 育 目 標

人間性豊かでたくましく生きる生徒を育てる

校 章



学年学級は、1年生が3クラス、2年生が4クラス、3年生が3クラス、特別支援（けやき学級）が1クラスの全11クラスです。生徒たちは、大変落ち着いて学校生活を送っています。1年生から3年生までほとんどの生徒が加入している部活動は、野球部・サッカー部・男子バスケット部・女子バスケット部・女子バレーボール部・女子バドミントン部・男子卓球部・剣道部・男子ソフトテニス部・女子ソフトテニス部・吹奏楽部・美術部の合計12の部があります。10の部と吹奏楽部は、県南・県大会を目指して、美術部は文化祭（稲穂祭）での出品発表や各種作品展の出品を目標に熱心に取り組んでいます。

学習や部活動などの学校生活全般を通して、①意欲・学力・判断力のある生徒の育成 ②豊かな心をもち、社会性に富む生徒の育成 ③健康でたくましい生徒の育成 ④自主性・実践力のある生徒の育成を目指しています。

具体的には、経営の重点・努力点の取り組みを行い、教育目標の実現に向けて努力しています。

経 営 の 方 針

◎可能性を信じ、生徒が主役の学校づくり、一人一人を生かす教育活動を推進する。

確かな学力づくり

研究テーマ：主体的に学び、自らの力を高めようとする生徒の育成

- ①授業で生徒を生かす。(分かる・楽しい・生徒が活躍する授業)
- ②基礎・基本の確実な定着を図る。(少人数・TT指導等多様な学習指導法の工夫・改善)
- ③思考力・判断力・表現力を高める。(話し合い・発表の場づくりの工夫)



課題研究発表による学び合い

豊かな心づくり

- ①豊かな心をはぐくむ積極的な生徒指導を展開する。(マナーアップ、絆づくりの推進)
- ②道徳の授業を充実する。(授業公開)
- ③支えあい、認め合い、高めあう、学級・学年・学校をつくる。(善行挨拶運動の推進、ボランティア活動の推進)
- ④夢をひらき、自立を目指すキャリア教育を推進する。(主体的な進路選択能力の育成)
- ⑤自立と社会参加を目指す特別支援教育を推進。



市内福祉施設でのボランティア活動

たくましい体づくり

- ①体育・スポーツ活動を充実する。(保健体育の授業・関連行事の充実、体力づくりの推進、部活動の充実と奨励、地域のスポーツ活動への参加奨励)
- ②健康・安全の自己管理能力を育成する。(健康安全教育の充実、食育の充実、薬物乱用防止の教育の充実)



全校なわとび大会：8の字とび